

# ち づ 智頭 議会 だより



町の花  
どうだんつつじ

鳥取県智頭町議会  
第160号  
発行：令和4年10月19日

## 智頭の思い出シリーズ49

智頭町ゆめが丘団地周辺  
(三田テクノパーク)



埋立当初の頃

令和4年

☆ 8月臨時会 ...P2~

☆ 監査意見書 ...P3~

9月定例会

☆ 令和3年度の決算を認定 ...P4~

☆ 7人の議員が一般質問に登壇 ...P8~

☆ 各常任委員会の報告 ...P12~

☆ 町民の声(那岐地区) ...P16

平成14年から始まった鳥取自動車道トンネル工事から出る良質な残土による埋立てを行う。当初はテクノパークとして企業誘致を予定していたが、現在は町道和田平線、上下水道を整備して集落機能を持った住宅地をめざしている。5棟の住宅と、介護付き老人ホームがある。



# 令和4年 / 8月 臨時会

## 補正予算額 2,090万3千円

# 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策 地方創生臨時給付金

### 感染防止対策の徹底と安全・安心を確保 した社会経済活動再開のための経費措置

8月臨時議会(8月12日)で、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時給付金などを活用して、感染防止対策の徹底と安全・安心を確保した社会経済活動再開のため実施する事業に要する町長提出の補正3議案を可決しました。  
補正予算の主な内容は次のとおりです。

#### ◆主な補正事業◆

公共施設の感染対策として水道蛇口の非接触水栓化・空気清浄機を購入

**364万円**

水道蛇口の非接触水栓化 174万4千円  
空気清浄機など 190万円

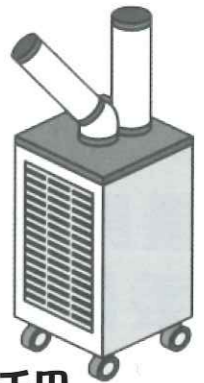
コロナ後を見据え、今後の観光及び移住定住策の方向性を示すビジョンを策定する費用

**516万円**

電気代・燃料代の高騰に伴い智頭温水プールへコロナ支援補助金を

**525万7千円**

指定避難所の居住改善を図るためスポットクーラー購入など(6台分)



**412万6千円**

## 他2議案

※旧那岐小学校改修工事第二期工事の工事請負契約締結(建築・外構工事)



- 請負金額:5,852万0,000円
- 契約先:株式会社 寺谷組

※中型バス購入費(2台分)



- 取得価格:3,518万3,040円
- 契約先:島根日野自動車 株式会社 鳥取支店

## 報告案件

株式会社サングリーン智頭 令和3年度経営状況(決算)

一般社団法人 因幡街道ふるさと振興財団 令和3年度経営状況(決算)

### 監査意見

## 持続可能な財政運営を



代表監査委員  
小林 新氏

監査委員  
(議会選出)

岡田 光弘  
議員

#### ■特別会計

一般会計、特別会計及び企業会計を連結した財政健全化に向けた取り組みを積極的に推進することを望む。

#### ■水道事業会計

非常に厳しい経営環境であるため、今後、純利益を確保していくためには公営企業として「経営の視点」をもつと意識した運営を行う必要がある。

#### ■主な意見

##### ■一般会計

行財政改革プランの財政指標である経常収支比率80%台の達成のためには今後、人口減に伴う地方交付税への影響が懸念されることから、人件費や物件費の経常的経費の抑制に向けて、行財政改革を推進することはもとより、緊急性や必要性を十分に見極め、限られた財源の効率的な執行に努められる。

#### ■病院事業会計

経営の健全化が不可欠であることから、引き続き収益の確保や費用の抑制・最適化等の取組みを総合的に推進し、経営改善につなげられるよう要望する。

### 議会の決算 審議の手順

決算審査  
特別委員会

9月12日(月)  
主要事業審査

民生分科会

9月13日(火)  
常任委員会の  
所管部分  
の審査

総務分科会

9月14日(水)  
常任委員会の  
所管部分  
の審査

決算審査  
特別委員会

9月15日(木)  
総括審査

9月20日(火)

本会議で  
【認定】

9月20日(火)



令和3年度決算を認定

第3回定例会が9月7日から20日まで14日間の会期で行われました。  
令和3年度の決算については、特別委員会を設置、監査委員の審査意見を参考に慎重に審査した結果、上程された12議案すべてを認定しました。  
このほか、令和4年度9月補正予算や条例改正など10議案を、原案どおり可決しました。

歳入合計 73億7,420万9千円  
歳出合計 72億50万9千円

みんなでやろう！  
ゴミ減量

じん芥処理事業

東部広域行政管理組合の可燃物処理費負担金など（リンピアいなば）



2億9,872万9千円

使い方いろいろ  
新世代電話

地域情報化推進事業  
4億3,836万円



地域の拠点施設

空き校舎利用活用  
推進事業

- 旧山形小学校  
（洋式トイレ設置）
- 旧那岐小学校  
改修事業 他



1億5,430万5千円

令和3年度  
実施した主な事業

人づくり  
あってこそその林業

山と暮らしの  
人づくり事業

「智頭の山と暮らしの未来ビジョン」の実現へ向けた学習会開催や担い手相談所の開設、山人塾の活動支援を実施し、智頭林業を支える人材育成はもとより、智頭材の出荷促進等の支援をおこなった。

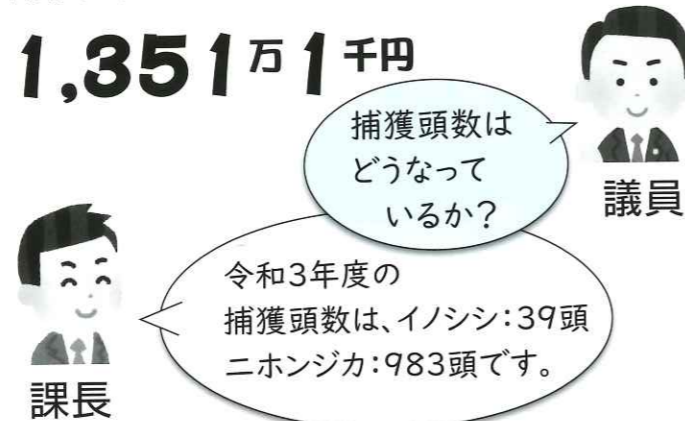
4,206万1千円

イノシシ、シカから  
農作物を護る

鳥獣等被害防止事業

イノシシ、ニホンジカ等の有害鳥獣について、「侵入を防止する対策」と「個体数を減らす対策」

1,351万1千円



陳情/第13号

“安倍晋三元総理の「国葬」に反対します”について

採決の結果、反対8名、賛成2名、反対多数で不採択

賛成  
討論

世論では、国民の半数以上が反対地方において、民意を汲み取り、国に意見を出すことは地方議会の責務だと考へる。  
閣議決定で、早急に国葬を決めてしまったことに問題がある。国会で審議されないという事態を、一議員として大変危惧している。  
■波多恵理子・仲井 莖

賛成 … 仲井 莖・波多恵理子

反対  
討論

町村議会の権限に属さない事項議会は法律や規則に基づき運営されるものであり、その指針となるものは議員必携である。そこには請願・陳情の取り扱いとして国の権限に関する事項は町議会の権限外となり、不採択するほかないと記載されている。  
■大河原昭洋・安道泰治

反対 … 西尾寿樹・岡田光弘  
宮本行雄・田中 賢・谷口翔馬  
安道泰治・大河原昭洋・河村仁志

条例の一部改正

●職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

その他案件

●字の区域の変更について（大屋）

人事案件

●智頭町教育委員会委員の任命について

令和4年9月30日で任期満了となる米井照世氏の再任に同意した。



# 陳情の審査結果

件名(要約)	提出者(要約)	審査結果
① 山形地区郷原地内の歩道拡張	郷原部落 区長 寺井 敏勝	採 択
② 砂防堰堤設置	河津原集落 世話人 黒岩 登	採 択
③ 福原パーキングエリアの整備	一般社団法人 山郷地区振興協議会 代表理事 中澤 一博	趣旨採択
④ 不動谷線林道の修繕	福原部落住民一同 福原部落 区長 大藤 克紀	趣旨採択
⑤ 安倍晋三 元総理の「国葬」に反対	安倍元総理の国葬を考える会 代表 美藤 康夫	不採択
⑥ 会計年度任用職員の処遇改善に向けた法改正と雇用安定(意見書提出)	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 智頭町職員労働組合 執行委員長 森本 敦子	採 択
⑦ ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2023年度政府予算に係る意見書の提出(意見書提出)	鳥取県教職員組合東部支部 支部長 常藤 充博 鳥取県高等学校教職員組合 東部支部 支部長 川上 貴美	採 択
⑧ 板井原集落水道施設保護	板井原集落 世話人 藤原 博市	採 択

## 【主旨採択】

- ③地区の皆様と国が協議中の為
- ④森林組合の管理道の為

## 【不採択】

- ⑤政府が決めた公式行事であり町議会として権限外のものである為

■陳情書は定例会が始まる10日前までに提出ください。(土・日・祝日を除く)



詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

# TEL:75-3115

[gikai@town.chizu.tottori.jp](mailto:gikai@town.chizu.tottori.jp)

陳情 受付

次回の定例会は12月6日から開催する予定です。

## あの陳情、その後どうなった？

尾見集落農業水路の復旧に関する陳情  
(令和3年12月24日完成)

修繕前の状況



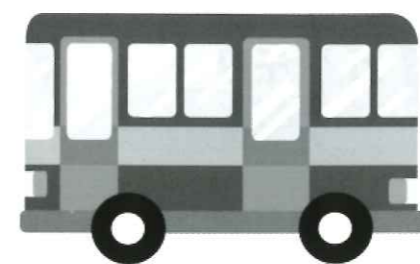
修繕後の状況



# 9月定例会 令和4年度 補正予算 (第4号・第5号)

一人ひとりの町民に寄り添うために

## コミュニティバス 運行事業



大型すぎっ子バスの緊急修繕、及び中型すぎっ子バス修繕不能に伴う代替バス借上げに要する経費

# 500万5千円

## 体育施設管理費

利用者が困っているが、工事期間は、いつまでの予定か？



議員



課長

今年度末までの予定です。

智頭温水プールの空調設備老朽化に伴う改修工事の設計監理及び工事請負費 他

# 9,507万3千円

## まちづくり推進費

### 広域連携SDGs モデル事業



国がSDGsを原動力とした持続可能なまちづくりを推進するための事業(日本で最も美しい村連合に共に加盟する静岡県松崎町と連携)

# 1,500万円

## 商工振興費



申請数の増加に伴い、新規創業・開業支援事業補助金を増額

# 150万円



**問** 高齢者によるアクセルとブレーキの踏み間違い事故が全国的に社会問題化している。事故を起こさないためにチラシやステッカーを作成し配布するなど、本町独自の啓発活動の考えは。

**答** 町長 年4回実施の交通安全運動において、街頭啓発や広報活動、期間中に高齢者宅を訪問するなど、悲惨な交通事故の防止を図ることを目的に様々な取り組みを行っている。



交通安全運動期間に行われる街頭活動

**答** 町長 自動車学校での高齢者ドライビングスクールに参加して実体験してもらうことも必要と思うし、町民への啓発活動も大事なことで考える。踏み間違い事故防止策に関して、ブレーキ、アクセル位置の再確認は重要なことで、市販のステッカーも有るようなので配布を考えてみる。



大河原 昭洋

**高齢者事故防止**  
町長／ステッカー配布など啓発を検討  
事故に遭わない起こさない対策は

**問** 高齢化が急速に進行し高齢者の関係する交通事故が増加している。高齢者が安全で安心して外出や移動ができるように、事故に遭わないための具体的対策は。

**答** 町長 自動車学校での高齢者ドライビングスクールに参加して実体験してもらうことも必要と思うし、町民への啓発活動も大事なことで考える。踏み間違い事故防止策に関して、ブレーキ、アクセル位置の再確認は重要なことで、市販のステッカーも有るようなので配布を考えてみる。

7人の議員が一般質問に臨みました!!

議員名 / 質問内容	議員名 / 質問内容
河村仁志 1. 智頭町地域福祉計画について	岡田光弘 1. デジタル社会のまちづくりについて
大河原昭洋 1. 診療圏域の患者確保について 2. 高齢者の交通安全対策について	波多恵理子 1. 部活動の「地域移行」について
宮本行雄 1. 「智頭町社会教育計画」について	西尾寿樹 1. どうだんつつじの支援について 2. 智頭病院の運営について
	谷口翔馬 1. 住民満足度について 2. 定住対策について

※一般質問の録画をスマートフォンや自宅のパソコン・IP電話で見ることができます!

■スマートフォン・パソコンを使って検索



QRコード読み取り



智頭町議会録画放送

検索

■IP電話で視聴

①ホーム画面→②次のページ→③智頭町議会上記の順番でタッチして下さい。「智頭町議会録画放送」の画面が表示されます。

一般質問

**答** 教育長 社会教育計画では、町民一人ひとりの自主的な学びの機会の充実、心豊かで心温まる文化芸術活動の充実、郷土愛の育成、郷土文化や財産の保存、学びの拠点、環境の整備、5つの基本目標を設定し、社会教育行政を推進していきたいと考えている。

**問** 教育委員会では、社会教育計画を策定し、計画に掲げた町民一人ひとり智頭町を愛し、生涯学習意欲を持ち、健康で活力ある町民主体の社会の実現を目指す基本理念のもと、本町の社会教育を一層推進していくとあります。計画書を作成するにあたっての重点項目について問う。

**答** 教育長 中央公民館は、生涯学習の拠点として、地区公民館は、地域住民の日常生活に密着し、ちえの森ちづ図書館は、地域連携活動に力を入れる。地域での人々の関係が薄れてきている現代こそ、3つの施設の連携がより重要と考えている。

**問** 社会教育の拠点はどこだと考えているか。  
中央公民館、各地区公民館、ちえの森ちづ図書館こそが中心的な役割を果たすべきと思うが、考えを問う。



フラワーアレンジメント教室の様子



宮本 行雄

**社会教育を問う**  
教育長／5つの基本目標を設定し社会教育行政を推進する  
社会教育計画の重点項目について

**問** 人に優しい地域共生のまちづくりの推進では、住

**答** 町長 6つの森のミニデイ、35集落での集落ミニデイ、111箇所でのサロンが行われている。関係機関と連携して地域での様々な取り組みを支援していく。また、新ひまわりシステムによる見回り、給食サービス、関係機関、民生児童委員等とも連携しての相談支援体制を整備している。

**答** 町長 支え・支えられる関係の循環は既に実施、効果的に機能している。暮らしを考える会を継続して地域課題、集落ごと、地区ごとの課題を掘り起こして対応、1/0村おこし運動が根幹にあります。地域共助交通のAI乗り合いタクシーがまさに住民による住民のための支え・支えられる関係の循環、支え合いの仕組みが更に広がり、繋がりが、強くなるこういう事が生きてくる。



河村 仁志

**地域福祉計画**  
町長／住民自治による住民満足度の高いまちづくりになる  
地域暮らしの継続を叶える  
智頭らしい福祉を

**問** 支え合い体制の充実で、集落等の居場所づくり、ミニデイ・サロン活動の実施など、今の体制と現状、今後の取り組みにおいての閉じこもり防止策など、どのように行われるか。

**答** 町長 支え・支えられる関係の循環は既に実施、効果的に機能している。暮らしを考える会を継続して地域課題、集落ごと、地区ごとの課題を掘り起こして対応、1/0村おこし運動が根幹にあります。地域共助交通のAI乗り合いタクシーがまさに住民による住民のための支え・支えられる関係の循環、支え合いの仕組みが更に広がり、繋がりが、強くなるこういう事が生きてくる。





岡田 光弘

デジタル社会

行政サービスの恩恵を受ける  
町長 現状を把握し本町に  
デジタル化を進めていく

問 住民ニーズが多様化、複雑化する中で国ではデジタル庁も始動した。今後デジタル技術を生かして行政サービスを展開していくこと、また住民がデジタル技術の恩恵を受けることが求められるが、現状と課題の認識はどうか。

に努力していきたい。

問 今後デジタル社会へ対応をしていくために本町の総合的、基本的指針を示す総合計画や総合戦略に重点項目として盛り込む考えはないか。また、デジタル人材の育成と情報機器に慣れた方への支援を強化していく考えはないか。

答 町長 本町としては、利便性の高いキャッシュレス化の推進、コネクテッドカーの導入による動く役場クラウド型のIP告知端末機の導入などの取り組みを行ってきたが、いまだ整備したものを十分に活用できていない状況にある。今後、課題意識を持ちながら住民の利便性向上に向けて有効に活用できるように

答 町長 総合計画の中の具体的な事業記述はないが、理念の中には盛り込んでいる。デジタル人材については外部人材の積極的な登用の必要性も感じている。またIT系の企業との連携も踏まえながら、情報機器に不慣れた住民にきめ細かい支援を検討していく。



波多 恵理子

部活移行

部活動の地域移行の方向性  
教育長 令和7年度末の移行を目ざす

問 少子化と教員の働き方改革のためにも部活動を改革する必要に迫られている。本町の部活動の地域移行の方向性は。

答 教育長 今年度中には、国からガイドラインが示される予定で、それを受けて県の推進計画が示され、本町も具体的な検討に入り、実情に応じた協議をするようになる。

問 地域移行のやり方にとどまらず、部活動とはどうあるべきなのか、広い視野で地域ぐるみで、見直し話し合う良い機会にしてはどうか。



地域に求められる部活指導

答 教育長 コミュニティスクールも含め、地域の方と協議しながら、中学校の部活動、また中学校のあり方、小学校のあり方の検討を進めていきたい。



西尾 寿樹

病院運営

智頭病院の医療体制の  
これから  
町長 地域医療の安心・安全を  
確保する

問 新しく就任される院長に町としてどのような運営を期待されるのか。

答 町長 自治体である智頭病院の理念は、信頼と、連携であります。地域医療に貢献する病院づくりと、保健・医療・福祉と連携して安心・安全な体制づくりをお願いしたい。

問 援には至っていません。診療再開に向けて引き続き関係機関への働きかけを行います。

問 内科医が2人増員されたが、訪問診療への充実を図るためなのか。

答 病院事業管理者 在宅医療へのニーズがますます高まっていくことが予想されています。24時間体制365日体制での、訪問診療に当たります。



谷口 翔馬

住民満足度

住民満足度向上について  
町長 目標値を定めてやっていく

問 金児町長が就任されて約2年がたち、住民満足度をどのように把握しているのか。

答 町長 智頭町子ども未来計画、智頭町健康と暮らしの調査、自分ゴト化アンケート等で満足度を把握している。施策の満足度を把握することで、職員のやる気の醸成や庁舎内の連携を強化し、住民に寄り添った町づくりができる。引き続き、住民満足度の向上を目指して取り組んでいく。

答 町長 町民に知らなくてもらえるよう、情報発信の仕方を考えていく。

問 町長が目指す住民満足度の高いまちに向けて、一歩踏み込んだ住民満足度調査を行ってみては。

答 町長 するならば、住民満足度だけに固定せず、智頭町で暮らしている方々の様々な意見、要望が把握できればと考える。

答 病院事業管理者 市立病院には再度支援をお願いしているところです。市内の産婦人科医院へ診療支援を打診しているが支



あなたのお家に伺います!

問 自分ゴト化アンケート結果の中で、第7次智頭町総合計画の将来像を知っていますかという問いに、80・5%の方が知らないという



### 新 議会広報モニター決定

本議会では、議会だよりの編集改善に町民の皆さんからのご意見を反映するため、平成26年度から議会広報モニター制度を実施しています。  
令和4年7月末に2年間の任期が満了となることから、新たに活躍いただく町民の方を募集し、次の方々に議会広報モニターをお願い致しました。

#### 新・議会広報モニター


- 智頭地区** 平石晴敏さん 徳永起宏さん 寺坂健汰さん 中田愛子さん 矢部聡子さん 梶川菜摘さん
- 山形地区** 勢登郁代さん 大樫純一郎さん
- 那岐地区** 安住博幸さん 奥井彩音さん
- 士師地区** 草刈久富さん 木村喜代香さん
- 富沢地区** 林 正浩さん 大原直子さん
- 山郷地区** 早瀬武洋さん 小林綺羅々さん

### 出前広報を行いました

- 日時 令和4年7月16日(土)
- 場所 富沢コミュニティセンター
- 参加者 岡田・田中・安道議員
- 所感 富沢のミニデイ「ひなたぼっこ」に出前広報で伺いました。高齢者の方は、共助交通に関して不安を感じているようで、共助交通の質問が多かったです。議会報告会に出席していただく人達と違った質疑や意見を聞くことができるので参考になり、視野が広がったように感じました。ミニデイや小さな集落の体操などにも出向いていくように努めます。

**Q** 百歳体操を集落に広げていきたいが、公民館にテレビがないため、諦めている。何か考えてほしい。

**A** 福祉や健康寿命の事を考えると、大事な事だと考える。持ち帰り担当課とも話をする。



### 町村議会広報研修会

- 研修日 令和4年8月3日(水)
- 場所 三朝町山田「溪泉閣」
- 演題 「読まれ・信頼される 議会広報のための効果的な編集・レイアウト」
- 講師 吉村 潔氏 (広報アナリスト・エディター)
- 参加者 仲井・河村・谷口雅議員
- 概要

- ①議会だよりのA to Z (編集方針の策定・表紙から最終ページまで、作成にあたってのポイントとアドバイス)
- ②編集・レイアウトのポイント
- ③議会広報トピックス
- 目的 住民と議会との意見の疎通を図り相互信頼を培うため重要な役割を果たしている町村議会広報紙の、一層の充実並びに編集技術の向上のため。
- 所感 智頭町が行っている一般質問のページをQRコードによりほかのメディアに誘導する手法は自信を持って進めたい。

### 議会だよりの59号に関する 議会広報モニター(町民18名)からのご意見を紹介

全体の構成(見やすさ・記事量)は、『よい』が10名、『普通』が7名、『悪い』が1名でした。

#### 編集改善に関する意見

- 表紙について 因美線の工事の写真は、90年も昔に工夫や努力によって工事が行われたことが、このように見ることができてとても良かったです。

#### わかりにくい言葉など 説明が必要な内容に関する意見

- 2ページ 「積立」というのは、「年度の予算」とは別にいつでも使えるものということですか。

一般会計補正予算 専決議案第37・38号の基金に積立 財政調整基金とは、地方公共団体において、年度間の財源の不均衡を調整するための積立です。

- 3ページ デジタル脳測定事業とは。

「デジタル健康脳測定事業」とは、町民の皆さんの健康状態や認知情報を、実際に対面しながら実施する「測定会」と、IP告知端末に搭載されている認知症予防アプリ「サウンドマインド」をとおして収集、分析し、そのデータを健康意識向上や検診率向上のために活用する事業です。IP告知端末が皆さんの生活において、より役立つツールとなるように様々な可能性を検討しています。

#### 町政や議会活動全般に関する意見

- 3ページ 「条例の一部改正」どこを見ればこの内容(詳細)が判るのか。

内容の詳細を載せるべきでした。申し訳ありません。 各定例会後、智頭町HP例規集に改正された条例が載ります。

- 5ページ 債権放棄調査の表をどう理解したらいいのか。

智頭町債権管理条例に基づいて一定の手続きを経て昨年度に債権放棄したものの議会に報告された一覧です。所在不明、死亡、法人の破産などにより回収不能となった金額です。



7月19日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q ふるさと納税、返礼品チームの進捗状況は。

A ふるさと納税サイトの写真等の修正、返礼品（鳥取和牛・鳥取地鶏ピヨ等）を検討している。

Q 大雪で被害を受けた住居でもリフォーム助成の対象になるのか。

A 住んでいる場所の屋根の改修は受け付けている。

Q ちえの森ちづ図書館の防犯装置はどういうものか。

A 館内に、2箇所ボタン式で青い防犯灯が回り、鳥取警察署に連絡が入り、智頭警察署が対応する。

Q マイナンバーカードの普及率をコネクテッドカーを活用し、50%にしたい。

A 事業者申請やコネクテッドカーを活用し、福祉課等連携をはかり普及率向上に努める。

8月17日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q 新型コロナウイルス感染症対策として、庁舎の分散業務を考えているか。

A 今後感染が増えていけば検討しているが、感染が広がってもすぐに消毒等を行って業務に支障がないので、今のところ分散業務は考えていない。しかし、応援体制はあらかじめ設定している。

Q 定住補助金予算に対して半年で埋まってきたが、今後の見通しは。

A 定住については、基金を取り崩して財源を確保しているため、基金等を勘案しながら計上していく。

Q 智頭温水プールの状況、今後の見通しは。

A 天井からダクトの一部が落下して、7月16日から利用ができていない状況、工事の発注になるが、今年度は使用ができない予定である。

智頭町社会教育計画

Q 毎年内容は検証しているのか。

A P D C Aサイクルで常に点検見直しを行っている。

Q 不安を感じるのは、求められる事が多くなって、担い手が少なくなっている社会問題である。将来像をどう考えているか。

A 難しい問題ではあるが、元気な高齢者が増えている。ノウハウを引き継ぐことが重要であり、次世代に繋げていく。

Q タブレットを活用して、興味や関心を持つ取り組みを行ってはどうか。

A ICTは直近の課題である。若年層は、得意分野だと思われるので、内容については検討を行う。

Q 社会教育は人と人がつながり、「生きる力」「学ぶ力」そして、定住につながるため、今後とも検証し強化していただきたい。

A 日々検証を行い、強化していけるように努める。

7月12日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

ふるさと土木について

Q 11集落中7集落が採択で4集落が不採択。水路復旧等において今後の手当への考えはないか。

A 負担金部分と事業に対する住民の理解度、経費の折り合いがつかない。県費が絡んでくるので、公平性が保てない。ふるさと事業要件が50万円以上200万円未満に届かない小規模をどうするか。不採択になった事業の棲み分けが難しい。

地籍調査事業について

Q 暑い中の一筆調査で、立会の方、職員、業務委託先の方の夏場の健康管理はどのように行っているか。

A 業務委託先は休憩をとりながら実施していると思う。直営は30分〜1時間以内に休憩を取りながら行っている。暑い時期何が起るか分からないので、留意して、水分補給を行っていく。

8月9日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

鳥獣被害防止事業について

Q 電気柵を使用していたが、鳥獣が電柵になれたのか、やぶって侵入してくる。

A 今年5件の要望があったが、価格が上がり、計画どおりできないということ。県から追加交付がくることになり、来年度に繰り越す予定が実施可能になった。

8月9日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

山村再生課

・第12回全国和牛能力共進会【肉牛の部】7区において、鳥取県代表が3頭のうち1頭、補欠牛の2頭のうち1頭も町内の「うしぶせファーム」が出品する。

主な質疑

智頭病院について

Q 移動式面会ブースの利用基準はどうか。

A 現在オンライン面会で1日6組可能であり、家族を中心にやっている。移動時間も考えると大きく増やすことは考えられない。



# 振り返ってみれば

古谷 直美さん(那岐地区)

早いもので、ここ智頭町に暮らし始めて22回目の冬を迎えようとしています。

こちらに越してきた当初は、「移住」という言葉さえ、まだ耳慣れないような状況だったように思えます。

移住を決めたのは、ただただ自然豊かなところで暮らしたいという、そんなフワフワした思いだけでした。そんな、知識も経験もないわたしでしたが、たくさんの方の助けをいただき、今もこうしてこの町での暮らしを楽しませていただいています。

移住のきっかけになった、板井原での喫茶店経営ですが、今、当時のことを思い返せば、板井原という山奥の小さな集落を保存活用していくという町の計画も住民の方からしてみたらかなり思い切った取り組みだったのではないかと思います。改めて、受け入れて

くださったことに感謝の気持ちが湧いてくる思いです。

板井原で過ごした3年間はわたしにとって大きな学びと経験になりました。町のPRのおかげで、思いがけずたくさんのお客様に恵まれ、充実した日々、思い描いていたのんびり暮らしとはいきませんでした。澄んだ空気と水、豊かな緑の中での暮らしはとても気持ちの良いものでした。

その後、結婚出産を経て、今は自宅の近くにあった古い郵便局を改装して、週に一度、水曜日だけのカフェをさせてもらっています。カフェという、誰もが気軽に立ち寄れる場を通じて、町内外の人が自然に交流して、智頭町の魅力を発信したり発見したり、またそれぞれの課題について語り合ったり、新たな取り組みを立ち上げたりと、様々な物語が生まれているように

思います。ぜひお店の方にも遊びに来ていただけたら嬉しいです。



那岐地区野原地内ほすと



板井原地内野土花

## 編集後記

令和4年も、はやいもので残すところ3か月余りとなりました。

豪雪や新型コロナウイルスの影響で、町の行事やイベントなどの中止や延期、商業をはじめ経済活動も、いまだ低迷しているなか、世界的な問題や国内においても、さまざまな問題が発生していますが。

町民の皆様にはいっそう、感染症対策には気を付けていただきますようお願いいたします。

私たち編集委員も、より見やすく親しみやすい紙面づくりを心がけ頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

(宮本)

編集 広報広聴常任委員会

委員長 西尾 寿樹

以下議員全員

発行責任者 議長 谷口 雅人